2019年度PMからのメッセージ

氏名・所属:藤井 彰人(KDDI株式会社 理事 ソリューション事業本部 ソリューション事業企画本部 長)



専門分野:

- ·Cloud Computing
- ·Agile Development
- Product Management
- Product Marketing
- ·Business Development

略歴:

1993年 名古屋大学工学部情報工学科卒業

1993年 富士通株式会社入社

1997年 サン・マイクロシステムズ株式会社入社

Software Engineer, Technical Product Manager

2005年 同社 マーケティング統括本部シニア・ストラテジスト

Java, Software Technology

2006年 第1回 Mashup Award 主宰

2007年 同社 プロダクト・ストラテジック・マーケティング本部長

APAC Systems Marketing Lead

2008年 同社 新規ビジネス開発本部 テクノロジー・マーケット&

コミュニティ開発統括部 統括部長

2009年 Google 株式会社入社

エンタープライズ部門 シニア プロダクト マーケティング

マネージャー

2013年 KDDI株式会社入社

サービス企画本部 クラウドサービス企画開発部長

2018年 同社

理事 ソリューション事業本部 ソリューション事業企画本部長

メッセージ:

コンピュータの登場からWeb、Smart Device、Cloud、IoTへと、ITの発展とともに世界のあらゆるモノやサービスがつながり、ライフスタイルやワークスタイルそしてビジネスに大きな変化をまきおこしています。

若い皆さんにとっては、このような「変化の時代」は大きなチャンスになります。本年度は、特に下のようなテーマに該当する提案を期待しています。

(1) 情報の「価値」に着目したITサービス

Connected Device に広がる様々な「情報」は、つながることで新たな「価値」を生み出します。 IoT時代にふさわしい新しいITサービスの提案を期待しています。

- (2)「Cloud/IoT/Network」などを活用し、Digital Transformationを促すプラットフォームサービス 現在ではIT企業だけでなく多くの企業がテクノロジーを活用した、新たな事業創出を模索しています。 業種枠を超えたプラットフォーム提案を期待しています。
- (3)「グローバル」に通用するITサービス 市場を日本に限定する必要はありません。世界に通用するサービスの提案を期待しています。

みなさんの、世界を変える熱意溢れるチャレンジを期待し、また才能あるみなさんのチャレンジをサポートできることをとてもうれしく、また楽しみにしています!

審査基準:

提案段階で完成形である必要はありませんが、以下の基準で審査します。 どのようなアイデアで、なにを探求、解決、実現し、どんな価値をユーザに届けたいのかを教えてください。

・アイデア:独自性、新規性、優れた着眼点

・実用性:ユーザビリティ、実現可能性

・テクノロジー:独自性、先進性

・ビジネス:発展可能性

そして、最も重要な審査要素は、何をおいても、自身の提案で世界を変えたいと考えるみなさん自身の "Passion"です。熱意溢れる提案を期待しています。